

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月23日(2021.12.23)

【公開番号】特開2020-39820(P2020-39820A)

【公開日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2020-011

【出願番号】特願2018-171831(P2018-171831)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月10日(2021.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとっての有利度にかかる設定値にもとづいて遊技の進行にかかる制御を実行可能であり、前記設定値についての設定値情報を含む遊技の進行にかかる情報を記憶可能な第1記憶手段を有する第1制御手段と、

前記設定値にかかる操作に用いられる設定操作手段と、

前記第1記憶手段に記憶される情報を消去する操作に用いられる特定操作手段と、

電源が投入されると前記第1制御手段に電力を供給可能な電力供給手段と、

を備えた遊技機であって、

前記第1制御手段は、

前記設定操作手段がON操作された状態で前記特定操作手段がON操作され且つ電源が投入されると、前記設定値を変更することが可能な設定変更状態に制御する状態制御手段と、

前記設定変更状態において前記設定値が変更されたのち、前記設定操作手段がOFF操作されると、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定する設定値確定手段と、を有し、

前記状態制御手段は、

前記設定変更状態において電源の供給が停止され、その後電源が投入されたとき、前記設定操作手段がOFF操作であっても、前記設定変更状態で復電可能であって、

前記設定値確定手段は、前記設定変更状態において電源の供給が停止され、電源の供給が停止しているときに前記設定操作手段がOFF操作され、前記設定操作手段がON操作されることなく前記設定変更状態に制御されたときは、前記設定操作手段がON操作された後さらにOFF操作されたときに、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定可能であり、

前記設定変更状態において表示可能な特定の表示について、前記設定変更状態が終了したあとの遊技許可状態中であっても前記特定の表示と少なくとも一部が共通する表示を前記遊技許可状態においても表示可能であり、当該表示は前記遊技許可状態において所定条件が成立すると表示を終了し、

前記遊技機は、前記設定値の変更が行われたことを示す履歴情報が示される情報画面を

表示可能な表示制御手段と、前記第1制御手段とは異なる第2制御手段に関して、前記第1記憶手段とは異なる第2記憶手段と、を有し、

前記第2記憶手段に記憶されている履歴情報量が所定量を超えるとき、当該第2記憶手段に記憶されている履歴情報のうちの少なくとも一部を消去する履歴消去手段と、を有する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記目的を達成するため、本発明は、次に記載する構成を備えている。

(I) 遊技者にとっての有利度にかかる設定値にもとづいて遊技の進行にかかる制御を実行可能であり、前記設定値についての設定値情報を含む遊技の進行にかかる情報を記憶可能な第1記憶手段を有する第1制御手段と、

前記設定値にかかる操作に用いられる設定操作手段と、

前記第1記憶手段に記憶される情報を消去する操作に用いられる特定操作手段と、

電源が投入されると前記第1制御手段に電力を供給可能な電力供給手段と、

を備えた遊技機であって、

前記第1制御手段は、

前記設定操作手段がON操作された状態で前記特定操作手段がON操作され且つ電源が投入されると、前記設定値を変更することが可能な設定変更状態に制御する状態制御手段と、

前記設定変更状態において前記設定値が変更されたのち、前記設定操作手段がOFF操作されると、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定する設定値確定手段と、を有し、

前記状態制御手段は、

前記設定変更状態において電源の供給が停止され、その後電源が投入されたとき、前記設定操作手段がOFF操作であっても、前記設定変更状態で復電可能であって、

前記設定値確定手段は、前記設定変更状態において電源の供給が停止され、電源の供給が停止しているときに前記設定操作手段がOFF操作され、前記設定操作手段がON操作されることなく前記設定変更状態に制御されたときは、前記設定操作手段がON操作された後さらにOFF操作されたときに、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定可能であり、

前記設定変更状態において表示可能な特定の表示について、前記設定変更状態が終了したあとの遊技許可状態中であっても前記特定の表示と少なくとも一部が共通する表示を前記遊技許可状態においても表示可能であり、当該表示は前記遊技許可状態において所定条件が成立すると表示を終了し、

前記遊技機は、前記設定値の変更が行われたことを示す履歴情報が示される情報画面を表示可能な表示制御手段と、前記第1制御手段とは異なる第2制御手段に関して、前記第1記憶手段とは異なる第2記憶手段と、を有し、

前記第2記憶手段に記憶されている履歴情報量が所定量を超えるとき、当該第2記憶手段に記憶されている履歴情報のうちの少なくとも一部を消去する履歴消去手段と、を有する

ことを特徴とする遊技機。